

I. 沖縄県の概要

1. 沖縄県のシンボル



* 県章

外円は海洋を表わし、白い部分はアルファベットの「O」で、沖縄を表現するとともに、人の和を強調している。また、内円は動的に、そしてグローバルに伸びゆく県の発展性を象徴し、いわば、「海洋」「平和」「発展」のシンボルです。

* 県花 デイゴ



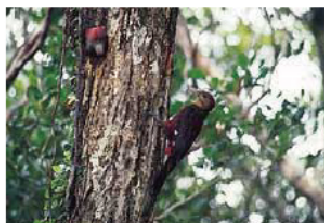
マメ科の落葉大喬木で、原産はインドである。花は3月～5月に咲き、小枝の先端から花枝に総状花序をなし、深紅色で燃え立つように美しい。材質は軽くてやわらかく、琉球漆器材としても貴重である。

* 県木 リュウキュウマツ

沖縄特有の木で、高さは15メートルに達し、年を経るに従い樹冠が広がり、美しい枝ぶりを呈する。街路樹・風致樹・盆栽・防風林として広く利用されている。



* 県鳥 ノグチゲラ



世界に一属一種のキツキ科の鳥で、沖縄本島北部のみに生息する。国の特別天然記念物に指定されている。

* 県魚 タカサゴ(グルケン)

色彩豊かな25センチ前後の美しい魚で、広く庶民にも親しまれ、味もよく、近海から豊富にとれる。熱帯性で沖縄からインド洋にかけて広く分布している。



2. 位置と地勢

沖縄県の地形は、平地型の沖縄本島中南部・宮古島等と、山地型の沖縄本島北部・石垣島・西表島等に、大きく2つのタイプに分類できる。

平地型の地域は河川が少なく、山地型の地域に河川が集中しているが、この河川も延長が短いという特徴がある。

